

# WEEKLY

例会場  
ロワジールホテル豊橋 TEL.0532-48-3131  
事務局 豊橋市藤沢町141  
ロワジールホテル豊橋本館9階 926号室  
TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743  
http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp  
email golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp

RIメッセージ

地区方針

クラブ方針

フランチェスコ・アレッツォ会長

鈴木康仁ガバナー

神谷馨会長

UNITE FOR GOOD

ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう!

 新たな時代へ 理想の未来への挑戦  
 環境変化に対応し、より魅力的なロータリークラブへ

第9回(通算1713回)例会報告		令和7年9月5日(金)	雑誌担当例会
ゲスト	地区ロータリーの友委員会 地区代表委員 池森由幸氏		
ビジター	豊川宝飯RC: 1名		
出席報告	総会員数61名(計算会員数53名) 欠席9名 出席率83.02% 前々回修正出席率90.91%		
歌/会場	燃えよドラゴンズ!	会場: ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30~	

## 会長の時間



### 神谷 馨会長

皆さまこんにちは。先週のガバナー補佐訪問例会には多数のご出席を頂き、誠にありがとうございます。榊原ガバナー補佐よりゴールデンロータリークラブの前向きな活動をととても評価していただきました。来週は鈴木康仁ガバナーをお迎えして南ロータリークラブ・東ロータリークラブとゴールデンロータリークラブの3クラブ合同例会となります。よろしくお願いたします。なお、本年度合同例会会場はロワジールホテルとなります。榊原ガバナー補佐の役割は、鈴木康仁ガバナーが地区方針として推進しています「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう! 夢と希望に満ちた未来の実現に向かって絆を深め奉仕の歯車を力強く廻そう」の考え方をより多くの会員に理解していただくことですのでのお話がありました。来週の鈴木康仁ガバナー訪問例会に向けて地区方針の理解をさらに深めていきたいと思ひます。

9月は基本的教育と識字率向上月間そしてロータリーの友月間です。私はユニセフの募金活動に何度か参加しています。初めて参加した時に基本的教育が最も大切なことを知りました。子供の致死率が高い為に多くの子供を育てることが必要となり、さらに貧困が増加してしまうという悪いサイクルになっているとの事でした。基本的教育、識字率向上が進む事で良いサイクルに改善していく必要を強く感じました。

本日のプログラムは尾崎雑誌委員長、そしてロータリーの友地区代表委員 名古屋千種クラブ 池森 由幸様によります卓活です。よろしくお願いたします。最後に9月に入って秋を迎える時期ですが、猛暑が続いています。体調には充分にお気遣いいただきたいと思ひます。ご清聴ありがとうございました。

## 誕生日祝い

お誕生日おめでとうございます!

尾崎雅輝会員



## 入会記念日祝い

高井龍雄会員



## ロータリーの友読みどころ



### 伊藤角栄雑誌委員

内容に移る前に表紙のご紹介をさせていただきます。

横組表紙は愛媛県の松山南ロータリークラブの久米正信さんの作品 愛媛オールスターズです。縦組表紙は愛知県一宮北ロータリークラブの石黒三雄さんの作品朝焼けのモン・サン・ミッシェルです。に作品とも素晴らしい作品だと思います。絵画を得意とする会員の方はぜひ、投稿をお願いいたします。

それでは横組から参ります。2P から 3P フランチェスコ・アレッツォ RI 会長メッセージです。教育を通じた平和と題し、世界には、文字を読めない人が何百万人もいます。基本的教育を受けられない子供もいます。しかし私たちは解決法を知っています。持続可能で、インク

ルーシブで公平な教育です。識字とは単に読み書きができる能力ではありません。人間の尊厳、経済的な自立、平和へのカギとなるものです。本を開くこと、教室を設けること、教師を要請すること、全てが平和の礎となるのです。今年のロータリーのメッセージは、「よいことのために手を取り合おう」です。「手を取り合う」とはクラブ同士だけでなく、パートナー、組織、地域社会と手を取り合ったとき、私たちは参加者の基盤を拡大することができます。今月は、教育への上位熱を持つ新しい会員を迎え入れ、既存会員には地域のニーズを反映した奉仕プロジェクトを実施できるよう支援しましょう。5Pから11Pまで年度開始の二週間前に国際ロータリー会長に任命されたエピソードが記載されています。その中でも印象に受けた箇所をご紹介します

11P 「動詞」としてのロータリー

私はロータリアンと話すとき、動詞の使い方を注意するよう伝えます。ロータリーは、映画館のようにただ座って、誰かが何かをするのを「見る」ために「行く」場所ではありません。ロータリーは、自分が何かを「する」ために「関わる」場所なのです。参加しなければならぬのです。

そして参加してこそ、本当の成長は始まるのです。

友地区代表委員から一言 16P 第2760地区名古屋千種RCの池森由幸さん投稿です熟読をお願いいたします。18P~19P まであなたはロータリー雑誌をどう読んでいますか？で期待される記事は、期待される改善点は等参考にしてください、ロータリーの友を呼んでほしいと思います。20P~21P まではオーストラリアのバリナオンリッチモンド RC の取り組みをご紹介します。2019年当時会長エレクトだったデビットハーモンさんの友人の妹が、3人の幼い子供の前でパートナーに刺され、家に火を放たれるという凄惨な事件が起きたことがきっかけで「女性と子供があんして暮らせる町を作るために、ロータリーができることは何か」そこで年間限定のDV撲滅キャンペーンを提案し、警察や学校、慈善団体を回り地元高校生ら500人が参加するDV撲滅啓発ウォークが実現し、町はパープルのシャツを着た参加者でいっぱいになりました。しかし、23年再び死亡事件が中心部で起きます。住民の意識が高揚する一方、警察組織はDVに深く踏み込む訓練も体制も不十分だった。毎週金曜日にパープルのシャツを一緒に来ませんか運動をし2週間で80の企業が名乗りを上げ訳1,000名を超える人がパープルシャツを購入する結果となり、現在では100を超える企業がパープルフライデーに参加します。警察にも変化が現れDV専門の研修積み重ね、通報を真摯に受け止める体制を構築し、24年、被害を再び通報した被害者は47%に上りました。「信じてもらえる」「声が届く」「守ってもらえる」という空気が根付きました。「金曜にパープルのシャツを見ない日は

ない。すべてロータリーのおかげだ。」と警視スコット・タナーは語る。このクラブは当初33名の会員数でしたが活動開始2年目には会員が一気に76人になり現在は88人になりました。

ロータリアットワーク 31P~33P

33P では我が豊橋ゴールデンロータリークラブの行ったもしもの時に備えて防災教室が取り上げられています。

縦組

生成AIについて2P~6Pに掲載をされています。7P~10Pのこの人訪ねてでは川口ロータリークラブの森絹子さんのモダンバレエ教室での活動その他過去の経歴・実績についても掲載されていますので御一読いただきたいと思います。

最後に14Pの友愛の広場での甘味中央RCの久友絵さん投稿の娘とともに歩むロータリー人生と題し娘さんとともに活動してきた内容が掲載されておりますので熟読いただくと幸いです。

以上、ロータリーの友読みどころでした。

### 人生の岐路『あの時違う人生を歩んでいたら…』



酒井正樹会員

みなさん、こんにちは。

この8月で入会5年目に入りました酒井正樹と申します。

新しい方もたくさんお見えになりますので、まずは自己紹介をさせていただきます。

私は1967年1月30日生まれで、生まれも育ちも豊橋です。

高校生活をとても楽しく過ごしたため他の同級生より少し早く卒業することになりました。そのお蔭もあり30歳で通信制の高校に2年間通うことになりました。学生時代にサボった分だけ大人になって勉強をするんだなあと思ったことを今でもよく覚えています。現在でも仕事に必要な資格を取得するため勉強をしています。脳細胞がかなり劣化していて苦勞しております。

性格は一言でいえばポジティブ人間です。たとえ失敗しても、いつまでも落ち込まず直ぐに切り替えて反省をして、次に繋げよう、次に生かそうとする性格です。ポジティブで楽天的な反面、じっくり深くものごとを考え答えを出すという慎重な一面もあります。その為かこの豊橋ゴールデンロータリークラブに入会するまでに15年もかかってしまいました。

趣味はゴルフです。ここ数年はラウンドを一年間に30回以上は行きたいなあ、頑張っています。先日も平尾カントリーで前半37、後半43で80の今年ベストを出

すことが出来ました。ここにいらっしゃる多くの方々と  
もラウンドをさせて頂いております。これからも宜しく  
お願い致します。

それから手筒花火を 20 代の頃より 30 年ほど揚げてい  
ます。毎年 10 月に行われる羽田祭りに広小路一丁目の  
メンバーとして松葉公園や羽田八幡宮にて手筒花火を  
奉納しています。今年も 10 月 5 日に向けて準備を始め  
ているといこころです。

仕事は株式会社加藤解体工業と言います。建物解体工事  
業を営んでいます。

昭和 44 年創業、豊川市に本社を置き創業以来 56 年  
にわたり東三河を中心に建物解体工事一筋に事業をおこ  
なって参りました。

「壊すことから、すべてが始まる」をスローガンに解体  
後の工事にご迷惑が掛からぬよう一つひとつの作業を  
丁寧、確実にを行うことでお客様はもちろん現場周辺  
の方々からも厚い信頼をいただき、実績を重ねてまいり  
ました。

一般住宅をメインに、店舗内装、工場、倉庫、ビルなど  
の建物解体工事や、お庭、ブロック塀、カーポート、土  
間コンクリート、フェンスなどの外構の撤去工事とさま  
ざまな物件を請け負っています。解体工事のご用命は酒  
井まで宜しくお願い致します。

さて、本日のお題であります「あの時違う人生を歩んで  
いたら」ですが、人生にはターニングポイントとなるこ  
とが幾度となくやってきます。

こんな私にも多くのターニングポイントがありました。  
1 番大きかったのは結婚です。結婚するために加藤解体  
工業に入社し（させられ）、義父である先代の社長に私  
個人の人間性や資質や働きぶりなどを見てもらい結婚  
をさせても大丈夫な男なのかを判断していただく、お試  
し期間の「丁稚奉公」がスタートしました。

1 年ほどでお許しを得て、めでたく結婚することができ  
ました。結婚してからは義父はとても優しく（彼の長女  
である私の妻に気を使っただことだと思われませんが）、  
私が一生懸命に仕事に打ち込むことができる環境を整  
えてくれました。

そして数年後、豊橋青年会議所（JC）に入会すること  
となります。

そこには、今まで出会ったとのない方々がいました。年  
齢関係なく尊敬できる先輩やそうでもない先輩、かなり  
頭のイカれた同期会員、いろんな人間、いろんな考え方  
に触れることでその後の私の人生を大きく変えること  
になりました。

そしてこの豊橋ゴールデンロータリークラブです。最初  
にお声がけをいただいてから入会するまでに 15 年もか  
かってしまいました。

昨年度は 3 年目にして職業奉仕委員長をさせて頂いた  
きました。そのおかげで弊社にも会社として目指し、そ  
れを具現化していくための「経営理念」を形にすること  
ができました。

これからも、自分ひとりでは形にできないものでも、ま  
わりの方々に刺激をいただきながら試行錯誤を繰り返  
して進化成長していきたいと思っております。

本日はこのような機会をいただき、誠にありがとうございました。

**雑誌担当例会**  
**ーロータリーの友に関する、**  
**ロータリーのブランドボイスについてー**



**尾崎雅輝雑誌委員長**

皆さん、こんにちは。雑誌委員会の  
尾崎です。

今月は「ロータリーの友」月間であ  
り、本日の例会は雑誌担当例会とな  
っております。

昨年に引き続き、本日は「ロータリーの友」地区代表委  
員である池森由幸（いけもり よしゆき）様をお迎えし  
ております。池森様は、名古屋千種ロータリークラブに  
所属され、いけもり矯正歯科 院長 を務めていらっしゃ  
います。また、本日の卓話に先立ち、豊橋ゴールデンの  
雑誌委員会による「読みどころ」の取り組みもご覧いた  
だきました。もしご感想をいただければ励みになります。  
それでは皆さま、一緒に池森様のお話を拝聴いたしま  
しょう。

池森様、どうぞよろしくお願ひいたします。



**地区ロータリーの友委員会**  
**地区代表委員 池森由幸氏**

昨年ご説明申し上げましたように、  
ロータリーの友は、ロータリアン  
向けの内向き広報のツールです。

ロータリーに限らず、企業や団体  
にとって広報活動は「組織の存在意義」を示す極めて重  
要な要素であることは周知の事実です。今回は、**内向き  
広報**から**外向き広報**へとお話を進めさせていただきます。

今日は、皆さんに「ロータリーのブランド・ボイスにつ  
いて」お伝えしたいと思います。

1. ブランドボイスとは何なのでしょう？  
VOICE = ブランドボイスとは、**ブランドがコミュニケ  
ーションを行う際に一貫して使用する「声」**のことです。  
「声」とは、**抽象的なイメージ**になりますが、**ブランド**

がメッセージを伝える際に使う、トーン、言葉遣い、スタイルを指し、ブランドの個性や価値観を表現する重要な要素のことで。

広告、ウェブサイト、ソーシャルメディア、顧客対応など、あらゆる接点で使用され、ブランドの認識や信頼性を高める役割を果たします。コミュニケーションにおけるデザイン要素とも言います。

2. ロータリーのブランドボイスについて  
 ロータリーというブランドを象徴する「声 = VOICE」には、以下の5つが重要な要素です。

1. ロゴとグラフィック
2. ブランドボイス と メッセージ
3. 写真と動画
4. 色
5. フォント (タイポグラフィー)

これらについて、具体的に例を挙げてご説明させていただきます。

～ 例 ～

ブランドボイスの要素は 100%守らなければならないものではありませんが、出来る限りチャレンジなさって下さい。

また、この VOICE については、ロータリーらしい4つの奉仕活動と、ロータリー活動の目的の一つである経済

的発展の頭文字を合わせて説明することもあります。

(1)	<b>V</b> ocational Service	(職業奉仕)
(2)	<b>O</b> utreach	(社会奉仕)
(3)	<b>I</b> nternational	(国際奉仕)
(4)	<b>C</b> lub Service	(クラブ奉仕)
(5)	<b>E</b> conomic Development	(経済的発展)

Rotary  ロータリー

皆様には、地区やクラブの活動、ロータリアン個人の経験談、職業上の知識など、ロータリーの友に、奮って情報をお寄せください。その時に、一度、前述のボイスの考え方を参考になさって表現してみてください。そして、全国のロータリアンと有益なロータリー情報を共有し、一般の方にもロータリー情報を拡散しましょう。



★ニコボックス

池森由幸様(名古屋千種): ロータリーの友の卓話で伺いました。よろしくお願ひ。  
 細井 勉様(豊川宝飯): 本日はよろしくお願ひ。  
 神谷 馨・高橋哲也: 池森由幸様本日の卓話よろしくお願ひ。細井様豊橋ゴールデン RC へようこそ! 尾崎雑誌委員長よろしくお願ひ。  
 尾崎雅輝: 池森由幸様ご来豊に感謝します。  
 高井龍雄・加藤ゆり子: 豊川宝飯 RC 会長エレクト細井様ようこそ。次年度よろしくお願ひ。  
 尾崎雅輝: 誕生日をお祝ひ頂き。  
 高井龍雄: 入会記念日をお祝ひ頂き。

伊藤角栄: ロータリーの友読みどころを発表させて頂き。  
 酒井正樹: 会員スピーチをさせて頂き。  
 今川明彦: 尾崎雑誌委員長、雑誌担当例会よろしくお願ひ。  
 杉浦宏始・鶴殿健次・山下 孝: 例会ソング 燃えよドラゴンズ! 元気よく合唱しましょう。がんばれドラゴンズ!!  
 太田和彦: 北部中学での防災教室がロータリーの友に掲載されました。皆様のご協力に感謝。  
 牧 岳大: 同居の義父の葬儀にはクラブより弔電を頂き。皆様からの生前のご厚誼に感謝。  
 山下 孝ニコボックス委員長

★幹事報告

・ロータリー文庫より 2024-25 年度決算報告書が届いております。

★他クラブの例会変更

- 9月16日(火) 宝 飯RC 財団補助金事業例会
- 9月22日(月) 豊橋南RC クラブフォーラム
- 9月24日(水) 豊橋東RC クラブフォーラム
- 9月25日(木) 田 原RC 海浜清掃活動
- 豊 橋RC クラブフォーラム